

明治安田生命 2014年度入社式 社長挨拶（要旨）

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、211人（総合職^{注1}127人、特定総合職^{注2}53人、アソシエイト職^{注3}31人）の新入職員を迎え、入社式を行ないました。以下のとおり、社長挨拶の要旨をお知らせします。

1. 生命保険業界を取り巻く環境について

- 国内の生命保険マーケットは、超高齢社会の加速や少子化に伴う生産年齢人口の減少などから、死亡保障商品へのニーズは縮小傾向にある一方、医療・介護などの第三分野商品や年金・一時払終身などの貯蓄性商品へのニーズは増加傾向にあるなど、市場は大きく変化している。また、販売チャネルにおいても、営業職員チャネルに加えて、銀行などでの窓口販売、電話やインターネットによる通信販売、来店型店舗の出現など、お客さまのニーズに応じた多様化と価格競争がいつそう進展している。
- 当社が持続的に成長していくためには、従来以上にお客さまから信頼され、高い支持をいただくことが重要。常にお客さまの視点から課題を捉え、必要な改革を絶え間なく繰り返していくことが今まさに求められていること。自分の可能性を信じて、失敗を恐れず、積極果敢に挑戦して欲しい。

2. 当社の歴史と3ヵ年計画「明治安田NEXTチャレンジプログラム」に託す想い

- 当社は2014年1月に新会社発足10周年の節目を迎えた。この10年の歴史を振り返ると2005年の二度にわたる行政処分により、すべての役職員が筆舌には尽くし難い深い悲しみと苦しみを経験した。多くのお客さまにご迷惑をおかけしてしまったということを当社のDNAとして、絶対に風化させることのないよう、後の世代までしっかりと伝えていくことが必要。同時に、お客さまお一人おひとりに対して、今後もお客さまを大切にしていける当社の不断の努力を実感いただくことでご恩返しをしたい。
- 今年度からスタートする「明治安田NEXTチャレンジプログラム」は、企業価値の継続的かつ着実な向上を図りつつ、次の10年においても財務基盤の健全性を維持・向上させ、かつ、収益規模を継続的に維持・拡大させるための基盤づくりを行なう3ヵ年の計画として策定している。このプログラムでは、長期的視点をふまえ、「感動を生み出す生命保険会社」の実現をめざすとともに、新たな成長ステージへと踏み出す。
- 「明治安田NEXTチャレンジプログラム」の柱となる「中期経営計画」の基本方針では、コンプライアンスの徹底を前提としつつ、これまで取り組んできた「お客さま満足度向上の徹底追求」を継承・発展させ、「感動を生み出す生命保険会社」の実現に向け、力強く挑戦をする。その実現に向けた経営戦略として、「ブランド戦略」と「成長戦略」を推進するとともに、それらを支える「経営基盤」の強化に向けて取り組む。

3. みなさんに期待すること

【仕事に対する強い使命感を持つ】

生命保険は、相互扶助の精神のもと国民の社会保障の一端を担うとともに、お客さまからお預かりした保険料を資産運用するという重要な社会インフラとしての役割もある。東日本大震災における対応では、職員一人ひとりの活動の積み重ねが、会社全体としての大きな責任、社会的使命を果たした。どうか、生命保険事業に携わる者としての強い使命感を持って、自身の仕事に向き合っていただきたい。

【めざすべき人財像】

保険という形のない商品をお客さまにご提供していく当社の最大の経営資源は「人財」。全員の力を結集して「感動を生み出す生命保険会社」の実現に向け挑戦していくなか、「高い志と倫理観を持ち、果敢に挑戦する人財」、「自らの強みを発揮し、持続的に成長する人財」、「多様な価値観を尊重し、信頼の絆を深める人財」をめざし、決して失敗を恐れず、何事にも挑戦していくという気概を持って、全力で取り組んでいただきたい。当社は全役職員が互いの長所を活かし「感動を生み出すプロフェッショナル人財」をめざして一つの方向に向かっている。みなさんも「チーム明治安田」の仲間として、大いなる理想を抱き、めざすべき方向を確認し、一丸となって目標に向かっていただきたい。

【「先見性」を身に付ける】

激動の時代のなかでも「勝ち抜く」ためには、目先だけを見て、その場しのぎで物事に対応していく仕事のやり方ではなく、社会情勢や経済環境、お客さまの動向を正確に把握し、遠い将来の変化をも的確に予測しながら、未来への周到な準備を行なうことが重要。現状に安住する日々を過ごすのではなく、誰よりも前のめりの姿勢で物事に取り組んでいただきたい。

注1. 総合職では、2012年度から「総合職 career S」「総合職 career V」という育成カリキュラムが異なるコース別採用を実施。「総合職 career S」は基幹チャネルを支える営業所長への早期選抜登用をめざし、「総合職 career V」は能力・適性に応じて幅広い分野でキャリアアップをめざすコース。

注2. 特定総合職は、生命保険ビジネスの中核業務（個人営業・法人営業）を中心に幅広い職務を担当し、定められた勤務地域でキャリアを形成する職種。転居を伴う異動はない。

注3. アソシエイト職は、生命保険ビジネスにかかわるお客さまサービスならびに事務対応全般に従事。転居を伴う異動はない。

以上